

巻頭言

公判前整理手続における裁判所の求釈明義務

田口 守一 3

特集 故意の認定

- ☆ 殺人の故意の認定——(続) 裁判員裁判の判決書からみた「殺意」概念—— 半田 靖史 4
- ☆ 覚せい剤の故意の認定について 玄 守道 13
- ☆ 振り込め詐欺における受け子の故意の認定 大庭 沙織 20

特集 GPS捜査の課題と展望

〈座談会〉

☆ GPS捜査の課題と展望——最高裁平成29年3月15日大法廷判決を契機として——

植村 立郎・太田 茂・指宿 信・清水 真・小木曾 綾 26

〈論文〉

☆ GPS捜査大法廷判決について

字藤 崇 59

☆ GPS捜査大法廷判決について

角田 正紀 66

刑事立法の動き

・性犯罪に対処するための「刑法の一部を改正する法律」の概要
【資料】 刑法の一部を改正する法律 (平成29年法律第72号)

加藤 俊治 73
82

連載・判例講座・刑事訴訟法〔公訴・公判篇〕

第3講 訴因(2)

川出 敏裕 88

外国刑事法研究

・共犯——比較刑法ノート⑩——

比較刑法研究会 108

外国刑事法務事情

・英国刑事法務事情⑤①——LI 2017年3月～5月の主要動向——

清野 憲一 119

刑事裁判例批評

- (340) 少年刑務所の面会室で弁護人が被疑者を携帯電話で写真撮影した行為に対して拘置所職員が執った措置の適法性
——佐賀地判平成28・5・13LEX/DB 25542966—— 田中 優企 126
- (341) 他人の親族になりすまして行う詐欺の現金受取役を担った被告人と指示役の氏名不詳者との間の共犯関係
——東京高判平成27・6・11判時2312号135頁—— 上野 幸彦 136
- (342) 危険運転致死罪の「その進行を制御することが困難な高速度」に該当するかどうかを判断するに当たり考慮すべき道路状況には、他の自動車や歩行者の存在は含まれないとした事例
——千葉地判平成28・1・21判時2317号138頁—— 増田 隆 142
- (343) 電磁的公正証書原本不実記録罪における「虚偽の申立て」および「不実の記録」
——最(三小)判平成28・12・5刑集70巻8号749頁、判タ1436号105頁—— 萩野 貴史 148
- (344) 公訴時効の廃止・延長と事後法の禁止
——最(一小)判平成27・12・3刑集69巻8号815頁—— 原田 和往 155
- (345) 警察官と認識していない被告人に対するDNA型検査のための唾液採取行為の強制処分性及びこれに引き続き任意提出されたDNA型鑑定書の証拠能力
——東京判平成28・8・23高刑集69巻1号16頁—— 大野 正博 164
- (346) 銀行支店内の記帳台に置かれた現金等在中の封筒を窃取したとして起訴された事件について、有罪とした第1審判決及びこれを是認した原判決の事実認定が論理則、経験則等に照らして不合理では認できず、破棄を免れないとされた事例
——最(二小)判平成29・3・10裁判集刑321号登載予定—— 山崎 学 171

書評

・伊藤亮吉著『目的犯の研究序説』(2017年、成文堂)

十河 太朗 184